

1 実施概要

- **目的** 「東京グローバル人材育成指針」に定める **4つのTARGET※に関する都の児童・生徒の達成度及び取組状況等について把握、分析**することで、グローバル人材育成施策の成果を把握し、今後の取組の参考とする。
- **対象** ① 都内公立学校に在籍する小学校第5・6学年、中学校第1～3学年、高等学校第1～4学年、特別支援学校の児童・生徒 ※各校種から対象校を抽出して依頼
② 次世代リーダー育成道場、国際交流プログラムに参加した生徒（卒業生含む）
- **実施体制** 検討委員会（学識経験者（東京学芸大学 杉森 伸吉教授、千葉大学 本田 勝久教授）、小・中・高等学校及び特別支援学校の校長会等から構成）を設置
- **実施方法** Web調査（令和6年12月実施）

※（参考）4つのTARGET

- ・「東京グローバル人材育成指針」において、**小・中・高等学校を通して育成すべき資質・能力**を4つのTARGETとして設定
- ・ **TARGET 1（主体的に学び続ける態度と総合的な英語力）を基盤としながら、各TARGETを連携**させた教育を推進

《TARGET 1》主体的に学び続ける態度と総合的な英語力の育成

自分なりの目標をもって主体的・自律的に英語を学ぶ態度や、英語を用いて自分の気持ちや考えを発信し、発表や議論ができる力を育成

《TARGET 2》国内外の課題を解決する創造的・論理的思考力の育成

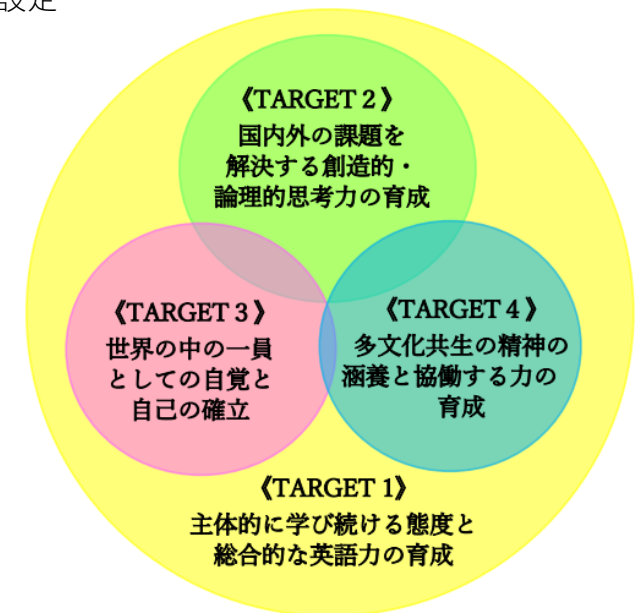
持続可能な社会を実現するために、国内外の諸課題に注目し、問題意識を深め、自分なりに問いを立て、どのように解決するか追究したり、協議したりするに資する創造的・論理的な思考力を育成

《TARGET 3》世界の中の一員としての自覚と自己の確立

自分らしさや郷土について、興味をもち、理解した上で、世界の一員としての自覚や広い視野をもち、主体的に社会に参画できる資質・能力を育成

《TARGET 4》多文化共生の精神の涵養と協働する力の育成

異なる文化や習慣、考え方を尊重し、多様な人々との話し合いの中で合意形成を図ったり、協力したりすることができる資質・能力を育成

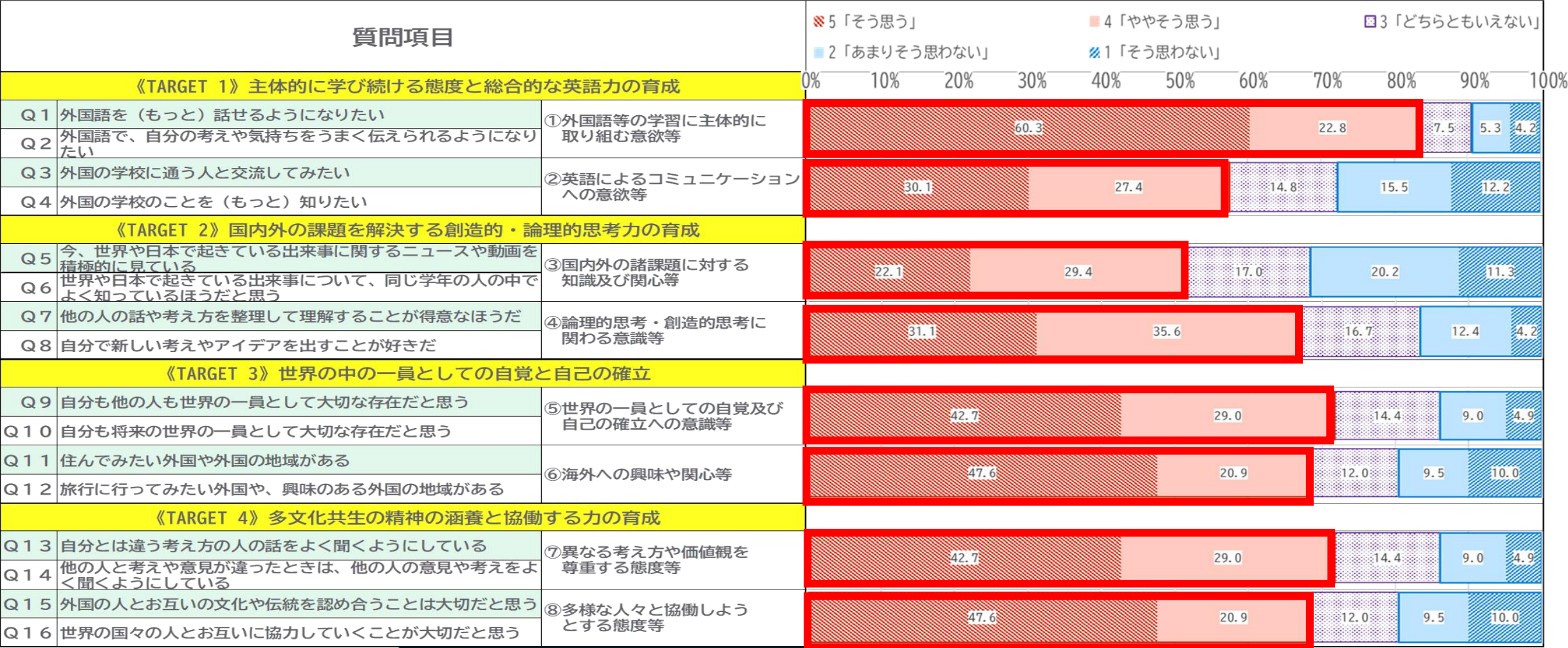


【4つのTARGETのイメージ図】

2 調査結果概要

① 4つのTARGETの達成度

n=71,892



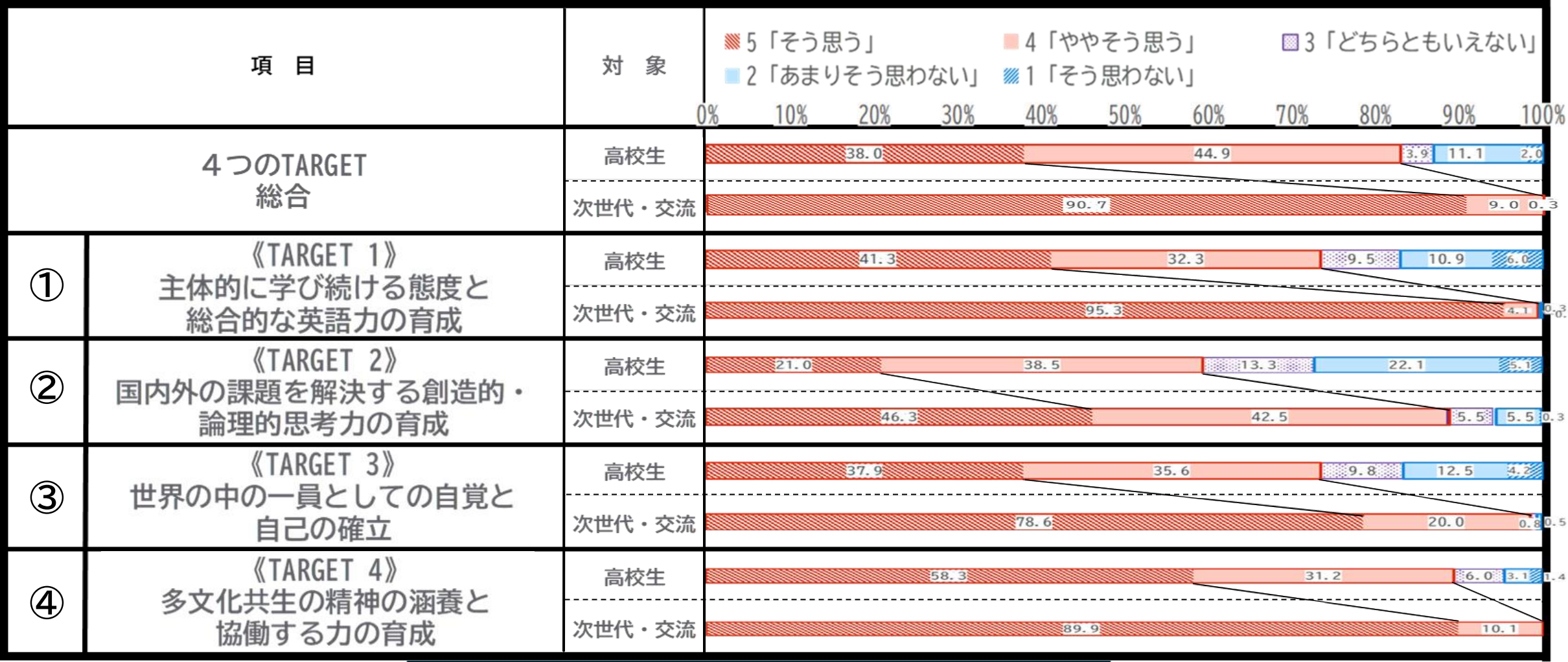
全ての項目において肯定的な回答（5「そう思う」、4「ややそう思う」）が50%を超えており、4つのTARGETの達成度は総じて高い

グローバル人材育成に係る成果検証について

令和7年5月22日
グローバル人材育成部

② 高校生、次世代リーダー育成道場・国際交流プログラム参加生徒の比較

高校生…高等学校第1～4学年の生徒 n=7,246
次世代・交流…次世代リーダー育成道場や国際交流プログラムに参加した者 n=365



次世代リーダー育成道場・国際交流プログラムに参加した者の回答は未参加の生徒より高く、4つのTARGETの達成度が高い

③ 自由記述（回答抜粋）

Q あなたが今までに参加して楽しかった学校の国際交流の取組は何ですか

- ・ **IGG**は少し難しかったけれど、自分は英語はまだまだだと改めて実感したし、英語をもっと頑張ろうと思いました。（小学6年生）
- ・ **ALT**の先生方と話す時間が何より楽しい。慣れると、会う・話すのが楽しくなってくる。（中学3年生）
- ・ 専門**高校生海外派遣研修**への参加を通し、現地生徒との交流を行ったり、他の国に行った生徒の成果報告を聞いたとき。（高校3年生）

Q あなたは、グローバル人材とは、どのような人だと思いますか

- ・ 英語ができる、できないに関係なく **自分の気持ちや考えを伝えようとし、相手の気持ちや考えも知ろうとできる人材**。（小学6年生）
- ・ 外国のことをよく知ろうとする人。 **今起きてる問題などを調べたりする。興味を持つ人**。（小学6年生）

Q そうなるためには、どのような努力が必要だと思いますか

- ・ 主に、「**探究すること**」と、「**経験を積むこと**」だと考えます。答えのない問いは日常にも潜んでいます。それらに対して日常的に思考し、立ち向かうことで問題解決の能力を養うことができると思います。（中学3年生）
- ・ ニュースをみて **今何が起きているかを調べる**。外国語を学ぶ。（小学6年生）

Q あなたが将来、日本や外国で活躍するためには、東京都や学校にどのような取組があったらいいと思いますか

- ・ **英語でしか話せない英語DAY**を作れば良いと思う、**インターナショナルの学校の子どもたちと触れ合える機会**が欲しい（小学校6年生）
- ・ 長期休みを利用した **2週間程度の留学プログラム**（高校1年生）

3 今後の取組

- **4つのTARGETは一定程度達成**されているが、さらなる向上を目指し、児童・生徒のアンケート結果やネーティブ人材活用など学校での取組状況を複合的に分析するなど、**グローバル人材育成に係る成果をより詳細に把握**していく。
- 児童・生徒のグローバル人材像、今後参加してみたい取組などを参考に、今後の**都教委施策を検討**していく。
- 学校においてさらにグローバル人材育成を進めていくことができるよう、**関連する都教委施策や学校で実践されている好事例を提示**していく。